

# 臨床研究へのご協力をお願い

国際医療福祉大学熱海病院 眼科 では、下記の臨床研究を国際医療福祉大学医学倫理審査委員会の審査を受け、学長の許可のもと実施いたしますので、研究の趣旨をご理解いただきご協力をお願いいたします。

この研究の実施にあたっては患者さんの新たな負担(費用や検査など)は一切ありません。また個人が特定されることのないように個人のプライバシーの保護には最善を尽くします。

この研究の計画や研究の方法について詳しくお知りになりたい場合や、この研究にカルテ情報を利用することを了解いただけない場合などは、下記の「問い合わせ先」へご連絡ください。不参加のお申し出があった場合も、患者さんに診療上の不利益が生じることはありません。ご連絡がない場合には、ご同意をいただいたものとして研究を実施させていただきます。

## [研究名称]

小角度の斜視角の SES(sagging eye syndrome)に対する斜視手術の検討

## [研究の背景]

後天性複視の原因第一である SES は、2009 年に報告されたまだ新しい疾患概念です。加齢性変化により眼窩プリーと呼ばれる外眼筋を支える結合組織が菲薄化、変性することが原因で起こる斜視です。眼位ずれの角度(斜視角)は小さく見た目ではわかりませんが、複視により日常生活に支障をきたします。これまでは小さな斜視に対しては手術適応とならず、プリズム眼鏡で経過観察されることも多かったですが、プリズム眼鏡は歪みや収差によりかけ心地が悪く、また眼鏡そのものを好まない患者様にとっては苦痛な対処療法でした。小角度の斜視でも手術で完治が得られるのであれば患者様にとって有益であると考えており、これまでに当院では小角度の斜視の患者様にもご希望された際には手術で治療を行っておりました。そこで手術の成績を検討することにより、小角度の斜視に対する手術の効果を検証するとともに、治療成績の向上を目指したいと考えております。

## [研究の目的]

斜視角が  $10\Delta$  以内の SES の患者様で、当院で斜視手術を施行された患者様の手術前後の検査結果を比較検討することにより、手術の効果や有効性を検討します。

## [研究の方法]

### ●対象となる方

2020 年 1 月 1 日～2024 年 1 月 31 日に眼科を受診し、遠見  $10\Delta$  以内の斜視に対して斜視手術を施行した 50 歳以上の SES 患者

### ●研究期間

2024 年 2 月 4 日～2027 年 3 月 31 日

### ●利用するカルテ情報

1)	ID・年齢・性別などの基本情報
2)	治療前後の検査内容(視力、眼位、両眼視機能検査、眼球運動検査)

これらのカルテ情報を用いて解析を行います。

### ●情報の管理

情報は匿名化を行って、直ちに個人が判別できる情報は含まれないよう加工されます。匿名化された情報から研究対象者を識別できる対応表は、研究責任者の指示に基づきパスワードで保護された電子情報として保管されます。保管期限は研究終了または論文公表から5年間です。

診療科(部署)名	眼科
情報の管理者名 (研究責任者または研究分担者)	飯田 貴絵

### [研究組織]

	職名	氏名	研究における役割
研究責任者	医師	飯田 貴絵	研究統括、情報の管理、統計解析
研究分担者	医師・眼科部長	後関 利明	研究指導
	医師・眼科副部長	尾内 宏美	データ収集と整理
	視能訓練士	深谷 京	データ収集と整理
	視能訓練士	青木 匠	データ収集と整理
	視能訓練士	久我 芹奈	データ収集と整理
	視能訓練士	有賀 千笑	データ収集と整理

### [問い合わせ先]

相談窓口	担当者名	飯田 貴絵
	住所	〒413-0012 静岡県熱海市東海岸町 13-1
	施設名	国際医療福祉大学熱海病院
	診療科(部署)	眼科
	電話番号	0557-81-9171(代表)

承認番号: 23-A-243

熱海病院倫理審査委員会